

年

組

番

名前

1 次の の中の 部には、二つの内容がふくまれています。「ごん」を主語にして、**二つの文**に分けて書きましょう。

ごんは、ひとりぼっちの小さくつねで、しだのいっばいしげった森の中に、あなをほって住んでいました。そして、夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらばかりしました。

(新美南吉 にいみなんきち 「ごんぎつね」による)

答え

答え

2 次の 部の言葉は、何を指していますか。あとの**1**から**4**までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

人には、それぞれの考え方が異なる。自分の意見をおし通していやがられるのはそのためだ。だからといって、人の意見に従したがってばかりではつまらない。おたがいの考えを大切にすべきだ。それさえできれば、わたしたちはおたがいみとを認め合あって話し合あうことができるはずである。

答え

1 人には、それぞれの考え方が異なること
3 人の意見に従うこと

2 自分の意見をおし通すこと
4 おたがいの考えを大切にすること

年

組

番

名前

解答

1 次の の中の 部には、二つの内容がふくまれています。「ごん」を主語にして、二つの文に分けて書きましょ

ごんは、ひとりぼっちの小ぎつねで、しだのいっばいしげった森の中に、あなをほって住んでいました。
そして、夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらばかりしました。

(新美南吉 「ごんぎつね」による)

答え 「ごんは、ひとりぼっちの小ぎつねでした。」

答え 「ごんは、しだのいっばいしげった森の中に、あなをほって住んでいました。」

2 次の 部の言葉は、何を指していますか。あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょ。

人には、それぞれの考え方があ。自分の意見をおし通していやがられるのはそのためだ。だからといって、人の意見に従ってばかりではつまらない。おたがいの考えを大切にすべきだ。それさえできれば、わたしたちはおたがいを認め合って話し合うことができるはずである。

3 1 人には、それぞれの考え方があること
人の意見に従うこと

4 2 自分の意見をおし通すこと
おたがいの考えを大切にすること

4 答え